

# 韓国 建陽大学

[2017年8月～2017年9月分]

現代政策学部3年 寺林柚穂



留学生生活が始まって約1か月が経ちました。城西大学から建陽大学への留学生は私が初めてなので、建陽大学の情報があまりなく日本で留学準備をしていた時はとても不安でしたが、日本語がとても上手な韓国の学生や先生がいるため、毎日安心して楽しく生活しています。私が留学している建陽大学は韓国の西側にある論山市というところにあり、私は建陽大学の語学堂で韓国語を学んでいます。(語学堂とは、私のように留学生が集まって韓国語を学ぶところです)これから私の留学生生活を紹介します。

### ～授業について～

留学初日に韓国語のレベルを図るためのテストを行い、その結果でクラスが決まり、私のクラスは日本人は私のみで、他には中国人とベトナム人がいます。最初は日本人が自分だけということに心細さや不安を感じていましたが、クラスメイトはとても親切で、私が授業でわからないことがあると韓国語や英語などを使って優しく教えてくれます。授業はもちろん韓国語のみで進められていて、韓国語で授業を進めるというのはわかってはいましたが、やはり最初は全く聞き取れずかなり焦りました。しかし、先生が学生のペースにしっかり合わせてくれ、わからないときは進んで質問をし、いまではだいぶ初めの頃より聞き取れるようになり、楽しく授業を受けています。



### ～寮について～

私が住んでいる寮は学校内にあり、階ごとに共同の冷蔵庫が一つ、2つの部屋がトイレとお風呂を共有する仕組みになっていて実質4人部屋になっています。Wi-Fiもあり特に不便なく過ごしています。

### ～1カ月前過ごしてみても～

韓国での生活に慣れてきましたが、やはり日本との文化の違いに驚くこともたくさんありました。韓国と言ったら辛い食べ物というイメージがあると思いますが、本当に韓国では辛い食べ物が多いです。私自身この1カ月前の生活で毎日一日一回は辛い物を食べていた気がします。学食で肉じゃががあり、その肉じゃがにも唐辛子が丸々入っていました。



また今月は建陽大学の学祭があり、クラスメイトや友達と一緒に楽しみました。韓国の大学の学祭は日本の学生とは違い、夜遅くまで盛り上がっています。学生たちが屋台などを開いていて、夜になるとLiveがあり、有名な歌手やDJが来てクラブのように盛り上がっていました。